

9月 シイラ新聞

発行日：令和元年9月27日 発行：隠岐支庁水産局

夏休みが終わり、いよいよ2学期がはじまりました。2学期最初のふるさと新聞では「シイラ」を紹介します。

シイラは今が旬の白身魚で、お刺身や塩焼き、煮付けの他にも、油との相性が良いためバター焼きやムニエルにしても美味しい魚です。

シイラはいろいろな食べ方のできる魚ですので、見かけた際は是非、調理してみてください。

シイラってどんな魚？

- 全世界の暖かい海に生息しています。
- 最大で2m程度まで成長します。
- 寿命は約5～6年です。
- 主に外洋の表層(上部)で群れを作って泳いでいます。
- 海に流れている流木などの漂着物の陰に集まります。
- 肉食で、主にイワシやトビウオなどを食べます。
- 旬は夏です。



↑シイラ

シイラクイズ！！正解はどれ！？

シイラは昔の言葉で、お米が不作であることを表す「批(しいな)」という言葉に似ていて縁起が悪いため、島根県では別の名前と呼ばれることがあります。次の①～③のうち、どれが正解なのかみなさんはわかりますか？

- ①.マンサク
- ②.シーラカンス
- ③.ホソナガ

ハワイでは「マヒマヒ」とよばれているよ！

